
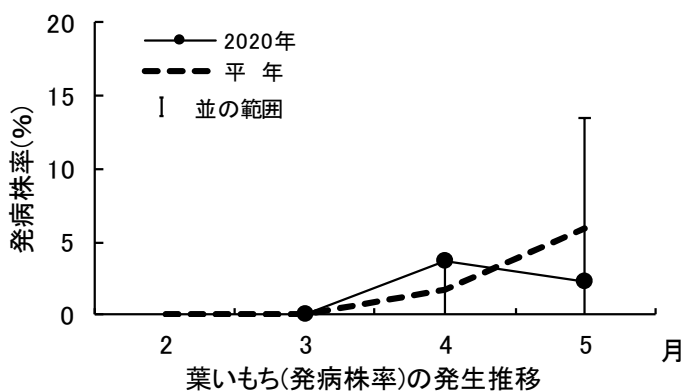


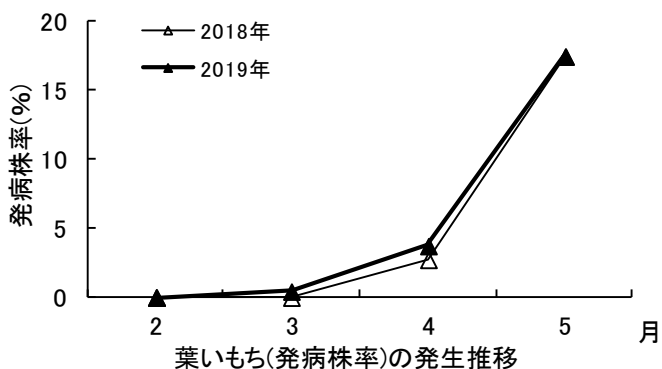
作物	水稻	地域	八重山群島
病害虫名	① 葉いもち病		
予報	6 月の発生量 (平年比)	—	
	5 月からの増減傾向	—	
予報の根拠	5 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



発生ほ場率 : 37.5% (平年 : 31.9%)

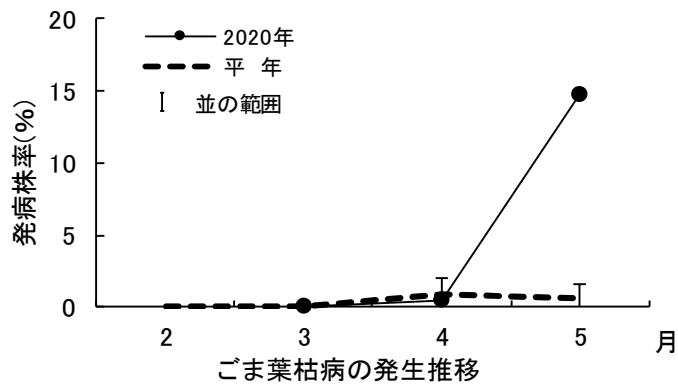
防除のポイント

- ・ 収穫後の被害わらは次作の感染源となるため、水田付近に放置しない。
- ・ 汚染もみは次作の感染源となるため、発生ほ場からは採種しない。

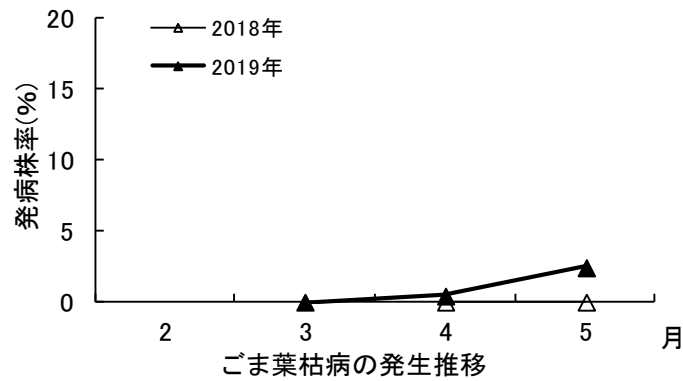
作物	水稻	地域	八重山群島
病害虫名	② ごま葉枯病		
予報	6 月の発生量 (平年比)	—	
	5 月からの増減傾向	—	
予報の根拠	5 月の発生量 (平年比)	多	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



・発生ほ場率：43.8% (平年：11.1%)

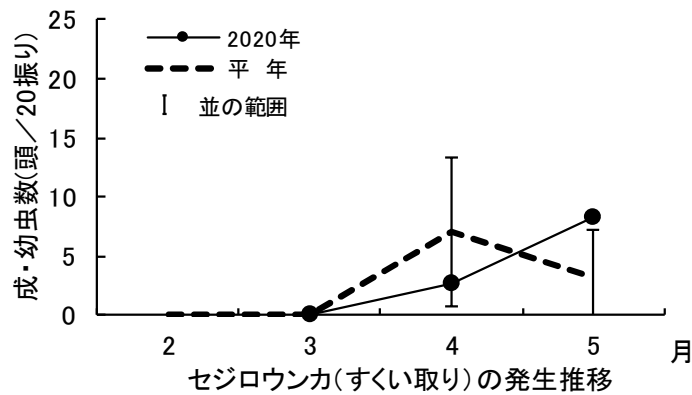
防除のポイント

- ・防除の基本は健全種子の確保と種子消毒の励行である。
- ・本田防除の基本は土壌改良と施肥改善による秋落ちの防止であるが、常発地では薬剤防除を実施する。

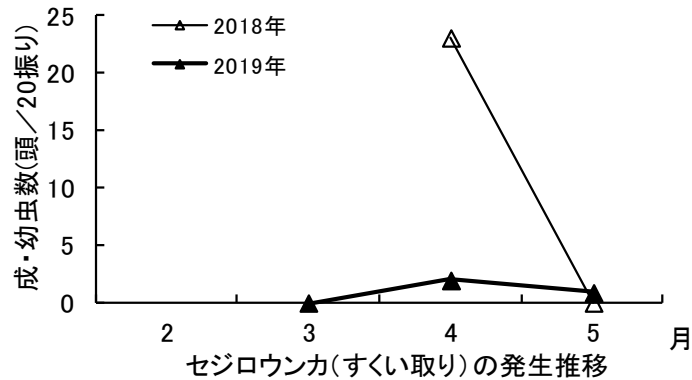
作物	水稻	地域	八重山群島
病害虫名	③ セジロウンカ		
予報	6 月の発生量 (平年比)	-	
	5 月からの増減傾向	-	
予報の根拠	5 月の発生量 (平年比)	やや多	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



発生ほ場率 : 87.5% (平年 : 40.2%)

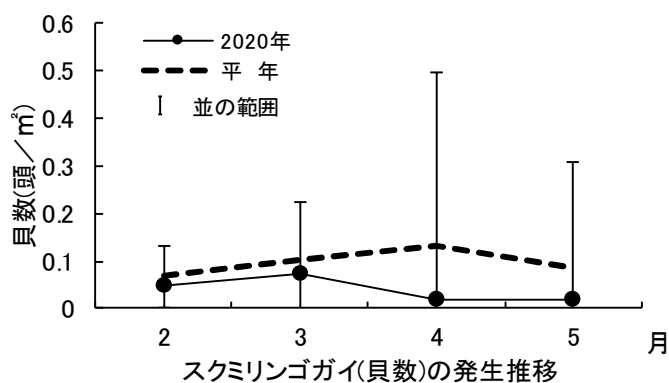
防除のポイント

・ウンカ類は株元に生息するため、薬剤防除を行う場合、株元に十分に薬剤がかかるように心がける。

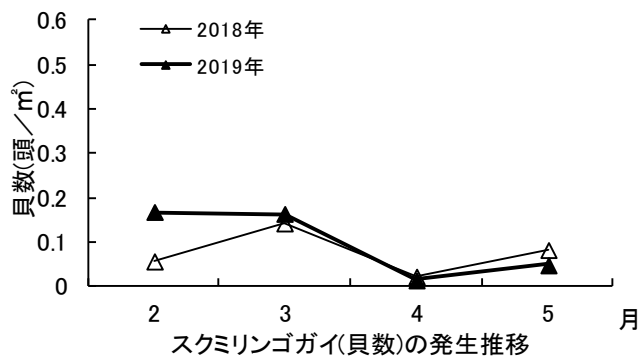
作物	水稻	地域	八重山群島
病害虫名	④ スクミリンゴガイ		
予報	6 月の発生量 (平年比)	—	
	5 月からの増減傾向	—	
予報の根拠	5 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



発生ほ場率 : 18.8% (平年 : 18.8%)

防除のポイント

- ・ 次作に向けた密度低減を図るため、貝や卵塊は見つけ次第捕殺する。
- ・ 畦畔および用排水路周辺の雑草を除去し、産卵場所を作らない。